



平成23年度 北中物語 WEB版
 平成23年10月19日公開
 文責:校長 中村 裕子
 校長mail yuko-nakamura@staff.gsn.ed.jp

常に心は前へ前へ・・・若さに限界と言いつたなし・・・
 北中駅伝部、朝の北中に勇気と清心の風を送る・・・

〈以下は、2学年通信(作成者 新井利治教諭)からの抜粋です〉

北中の大校庭 朝7:00 駅伝の風景



1. 今日も素晴らしい朝がやってきました。



2. 人と人が会ったら、一日は「あいさつ」から始まります。



3. 先生方から、「心の教育」の話があります。



4. 見てください。このきちんとした姿勢を。姿勢の良さは心の良さをあらわします。



5. 「いい準備に、いい結果が訪れやすい」のです。準備運動はとても大切です。ここでも、体だけでなく心の準備をします。



6. この「前後開脚」を見てください。毎日続けているとこうなります。『継続は力なり』です。



7. 個に応じて、A B C Dと四つの“団”で走る速さが違います。一人一人の走力と心力(心の力)が高まります。



8. 人間は本能で走る(運動)ことに喜びを感じるのです。続けていると、その走る快感が味わえます。



「私は、走ること(運動)も学ぶこと(学問)も好きです。体を動かすことや新しいことを知ることは楽しいからです。人間は、そのことを続けていると、必ず“好き”になる性質があるそうです。今、北中は毎朝7:00に上のような風景があります。生徒も教員も、『お互いがいるから、頑張り続けられている!』と思っています。お互いが刺激し合って、辛さと楽しさを感じているのです。生徒、教員、保護者が北中校庭朝7:00に集まり、走ったりコミュニケーションがとれたら楽しいですね。みんなで生き活きと生きていきたいですね。誰でも、大歓迎です。ぜひ、いらしてください!」